

令和5年8月13日
長野地方気象台

令和5年 台風第7号に関する説明会

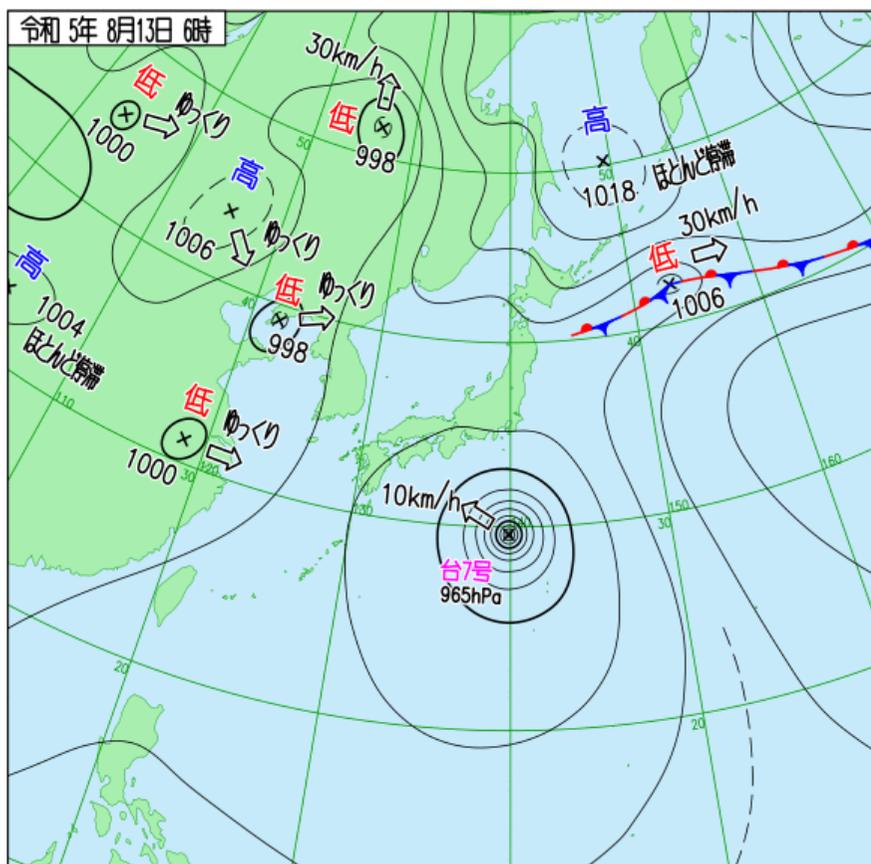
日時：令和5年8月13日 11時00分～

場所：長野地方気象台

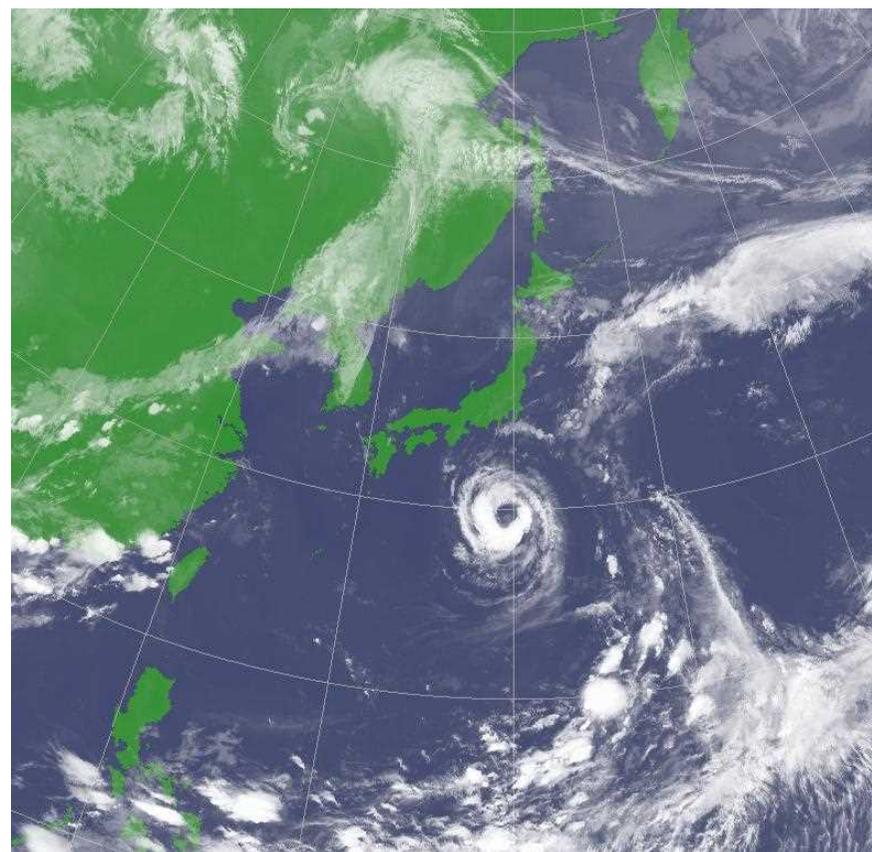
説明：長野地方気象台 観測予報管理官

地上天気図と気象衛星赤外面像

8月13日
9時時点の資料



8月13日6時 地上天気図



8月13日09時00分 気象衛星赤外面像

強い台風第7号は、13日9時には八丈島の南約380キロにあって、ゆっくりした速さで北西へ進んでいます。中心の気圧は965ヘクトパスカル、中心付近の最大風速は40メートル、最大瞬間風速は55メートルで、中心から半径95キロ以内では風速25メートル以上の暴風となっています。

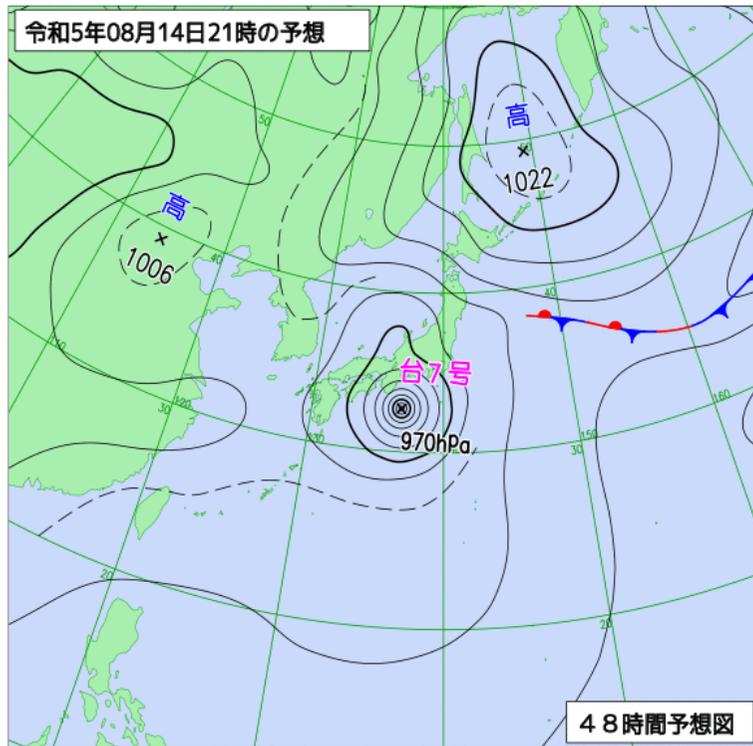
台風第7号に係る防災事項

8月13日
9時時点の資料

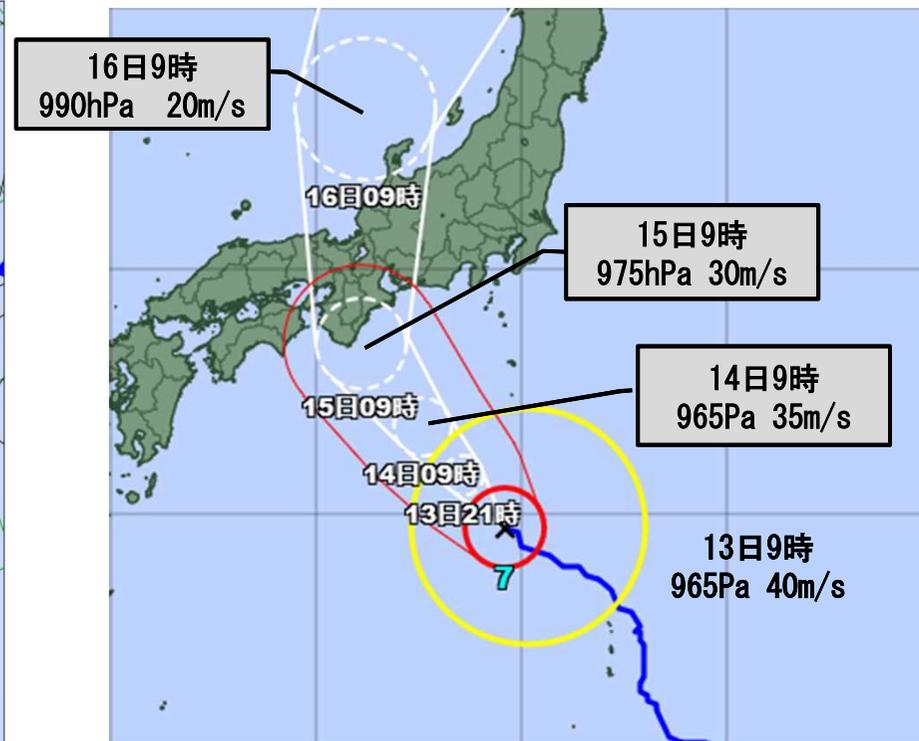
- 台風第7号は、15日昼過ぎから16日はじめにかけて長野県に最も接近する見込みです。
- 長野県では、台風本体や台風周辺の暖かく湿った空気の影響で、15日から16日にかけて警報級の大雨となる可能性があります。土砂災害に警戒し、低い土地の浸水、河川の増水、強風に十分注意してください。
- 長野県に接近して西側を北上するコースでは、南部や県の西側の地域を中心に降水量が多くなりやすく、特に南よりの強い風による強風害が発生します。
- 南北に開けた谷筋や盆地を中心に果樹の落果等の被害のおそれがありますので、農作物の管理にも留意してください。

予想天気図と台風第7号の進路予想図

8月13日
9時時点の資料



8月14日21時の予想



台風第7号の進路予想図（13日9時）

強い台風第7号は、13日9時には八丈島の南約380キロにあって、ゆっくりした速さで北西へ進んでいます。中心の気圧は965ヘクトパスカル、中心付近の最大風速は40メートル、最大瞬間風速は55メートルで、中心から半径95キロ以内では風速25メートル以上の暴風となっています。

台風は、日本の南をゆっくり北上して、15日は東日本や西日本にかなり接近し、上陸するおそれがあります。

最新の台風位置や暴風警戒域等は、気象庁HPをご利用下さい。

台風情報 <https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=typhoon>

台風第7号に係る

8月13日
11時時点の資料

警報級・注意報級の現象が予想される期間

			14日				15日				16日
			12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時	0-24時
			昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く					
台風最接近								←————→			
1時間降水量 (mm)	北部	全域		20	20	20	20	20	40	40	
	中部	全域	20	30	30	30	30	30	40	40	
	南部	全域	20	30	30	30	40	40	50	50	
大雨(土砂)	北部	全域									
	中部	全域									
	南部	全域									
洪水	北部	全域									
	中部	全域									
	南部	全域									
風 (メートル)	北部	長野							13	13	
	中部	松本							15	15	
	南部	伊那							13	13	
雷	全域	全域									

警報級
 注意報級
 警報の可能性がある期間
 ←→ 最接近の時間

台風の勢力や進路によっては雨量が多くなり、風が強まる可能性があります。

(注1) 警報は、警報級の現象が予想される時間帯の最大6時間前に発表します。
(注2) 表中の数値は、その時間帯の最大値です。

雨の予想

8月13日
11時時点の資料

長野県では、台風本体や台風周辺の暖かく湿った空気の影響で、15日から16日にかけて警報級の大雨となる可能性があります。**土砂災害に警戒し、低い土地の浸水、河川の増水に十分注意してください。**

14日に予想される1時間降水量は、いずれも多い所で、

北部 20ミリ
中部 30ミリ
南部 30ミリ

15日に予想される1時間降水量は、いずれも多い所で、

北部 40ミリ
中部 40ミリ
南部 50ミリ

14日12時から15日12時までの24時間に予想される雨量は、多い所で、

北部 50から100ミリ
中部 100から150ミリ
南部 100から200ミリ

その後、15日12時から16日12時までの24時間に予想される雨量は、多い所で、

北部 100から150ミリ
中部 100から150ミリ
南部 100から200ミリ

の見込みです。

風の予想

8月13日
11時時点の資料

15日に予想される最大風速と（最大瞬間風速）は、
 北部 13メートル（25メートル）
 中部 15メートル（30メートル）
 南部 13メートル（25メートル）
 の見込みです。

平均風速 (m/s) おおよその時速	風の強さ (予報用語)	速さの目安	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物
10~15 ~約50km/h	やや強い風	一般道路の自動車	風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。 	樹木全体が揺れ始める。電線が揺れ始める。 	道路の吹流しの角度が水平になり、高速運転中では横風に流される感覚を受ける。 	樋(とい)が揺れ始める。 
15~20 ~約70km/h	強い風		風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。高所での作業はきわめて危険。 	電線が鳴り始める。看板やトタン板が外れ始める。 	高速運転中では、横風に流される感覚が大きくなる。 	屋根瓦・屋根葺材がはがれるものがある。雨戸やシャッターが揺れる。 

参考：

長野県の**暴風警報**、**強風注意報**の発表基準は、下記のとおりです。

- **暴風警報** 平均風速17メートル以上
- **強風注意報** 平均風速13メートル以上17メートル未満

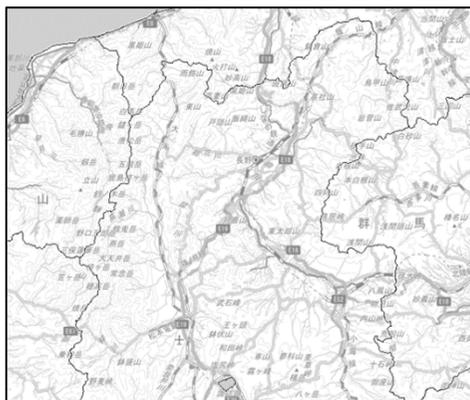
一般的な留意事項

- 自分の命・大切な人の命を守るために、最新の気象状況や危険度分布を確認し、市町村から発表される避難情報に従って、早め早めの避難、安全確保をお願いします。
- 大雨による土砂災害、洪水、低い土地の浸水など、自分のいる場所では、どのような災害が起こりやすいかをあらかじめ確認し、明るうちに安全な場所に移動するなど、**雨や風が強まる前に早め早めの安全確保に努めてください。**
- 周囲の状況や雨の降り方にも注意し、自治体から避難情報が発令されていなくても、**土砂災害の前兆現象（湧き水・地下水の濁り・溪流の水量の変化等）に気付いたときなど、少しでも危険を感じたら躊躇することなく自主的に避難をしてください。**
- 増水した河川・用水路やため池など危険な場所には絶対に近づかないようにしてください。
- 台風の進路・速度・強度が大きく変わった場合は、降水量や風速の予想も大きく変わる場合があります。**今後発表する、台風情報・警報・注意報・早期注意情報・気象情報に留意してください。**

キキクル(危険度分布)で自分がいる場所の災害の危険度を確認

警戒レベル4に相当するキキクル(危険度分布)は紫です

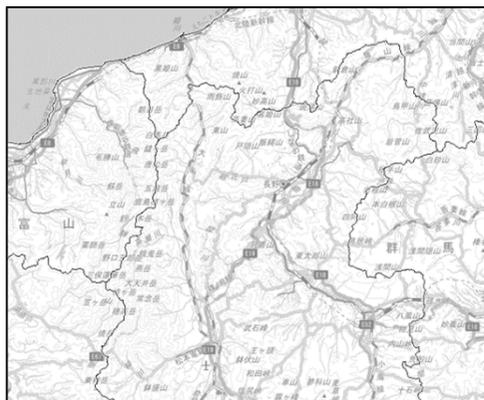
土砂キキクル



土砂災害の危険度



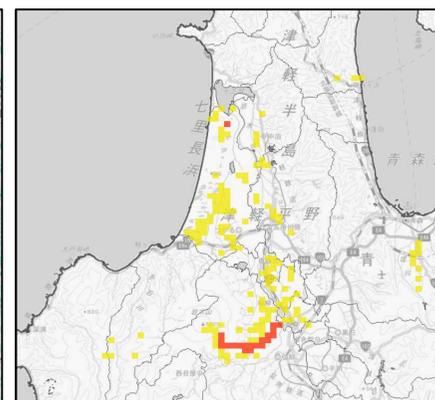
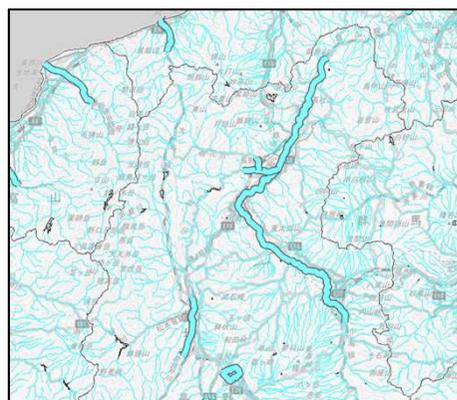
浸水キキクル



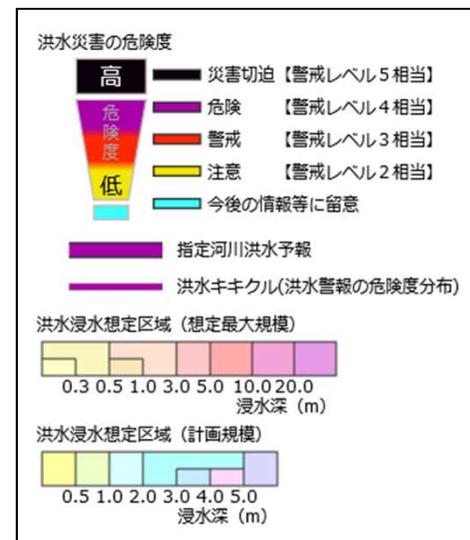
浸水害の危険度



洪水キキクル



河川図



メッシュ図

洪水害の危険度は、流域雨量を計算している基準河川はキキクルの「河川図」、それ以外の部分は「メッシュ図」でご確認ください。
基準河川の予想資料は、流域雨量指数をご確認ください。

「黒」は、何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況であり、**災害が発生する前にいつも出現するとは限りません**。このため、「黒」を待つことなく、「紫」が出現した段階で、**速やかに安全な場所に避難することが極めて重要です**。

5段階の警戒レベルと防災気象情報

気象状況	気象庁等の情報		市町村の対応	住民がとるべき行動	警戒レベル	
数十年に一度の大雨	大雨特別警報	災害切迫	氾濫発生情報	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	命の危険 直ちに安全確保! ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	5
<警戒レベル4までに必ず避難!>						
大雨の数時間～2時間程度前	土砂災害警戒情報 高潮警報 高潮特別警報	危険	氾濫危険情報	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	危険な場所から全員避難 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	4
大雨の半日～数時間前	大雨警報※ 洪水警報 高潮警報に切り替える可能性が高い注意報	警戒	氾濫警戒情報	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難指示の発令を判断できる体制)	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	3
大雨の数日～約1日前	大雨警報に切り替える可能性が高い注意報 高潮注意報 大雨注意報 洪水注意報	注意	氾濫注意情報	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制) 第1次防災体制 (連絡要員を配置)	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	2
	早期注意情報 (警報級の可能性)			災害への心構えを高める ・心構えを一段高める ・職員の連絡体制を確認		1

※ 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3(高齢者等避難)に相当します。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

関連資料の掲載場所

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。

- 気象警報・注意報（大雨、洪水、暴風（雪）、波浪、高潮、大雪などによる災害への警戒・注意を呼びかける）
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>
- キキクル(危険度分布)（どこで土砂災害、浸水害、洪水害の危険度が高まると予測されているかを地図上で表示）
 - 土砂キキクル(危険度分布) <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land>
 - 浸水キキクル(危険度分布) <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:inund>
 - 洪水キキクル(危険度分布) <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:flood>
 - 洪水キキクル(危険度分布・メッシュ図))
<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/floodmesh.html#zoom:8/lat:36.202174/lon:138.647461/colordepth:normal/elements:flood>
- 各地の気象情報（気象概況や大雨の見通し）
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=information&element=information>
- 台風情報（台風の位置・強さ・速度などの解析・予報、大雨や暴風の見通し）
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=typhoon>
- 指定河川洪水予報（国や都道府県の管理する主な河川の氾濫の危険度を予測）
<https://www.jma.go.jp/bosai/flood/>
- 土砂災害警戒情報（命に危険が及ぶ土砂災害の発生が切迫したときに厳重な警戒を呼びかける）
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>
- 最新の気象データ（雨雲の動き（降水・雷・竜巻ナウキャスト）、今後の雨、雨や風の観測データ、衛星画像）
<https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/>
<https://www.jma.go.jp/bosai/kaikotan/>
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/index24_rct.html
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/wind_rct/index_mxwsp.html
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=himawari>
- 14か国語による防災気象情報の提供
<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>
- 避難行動判定フロー・避難情報のポイント（内閣府（防災担当））
http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/point.pdf
- 新型コロナウイルス感染症が収束しない中での避難について（内閣府（防災担当）・消防庁）
<http://www.bousai.go.jp/pdf/colonapoint.pdf>



気象庁HPのバナーを
ご利用ください。



@JMA_bousai

気象庁公式の防災情報アカウントを開設しました。台風接近や大雨のおそれがある場合等に、現況や今後の見通し、防災上の留意点、緊急会見の内容等を解説します。